

2020年12月4日

令和2年度在京飯田高校同窓会オンラインイベント開催しました

令和2年11月14日、毎年11月第2土曜日はアルカディア市ヶ谷にて、在京飯田高校同窓会定期総会・懇親会が行われる日ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の広がりを考慮し、同窓会生が一堂に会することになる定期総会・懇親会は中止とし、代わって学年幹事（高35回生・高45回生）の企画・運営による非接触でのオンラインイベント講演会「飯田再発見、その歴史、文化、イノベーション」を開催しました。

当日は、神谷町の虎ノ門総合法律事務所の会議室をオンラインイベントのメインスタジオとし、飯田商工会議所内にも中継スタジオを設置し、講演者は東京と飯田のスタジオからオンライン会議システムZOOMを介して200名ほどの同窓会生とつながることができました。

オンラインイベント当日の天気は晴れ。東京神谷町のメインスタジオはビルの2階にあり、メインスタジオからの映像は窓越しの街路樹が秋の日差しに輝ききれいでした。

オンラインイベントは、在京飯田高校同窓会定時総会と同じ時間の午後2時から、在京飯田高校同窓会の松原会長の挨拶で始まり、講演会・意見交換会・賞品抽選会など、2時間弱の交流の場となりました。

講演会は3部構成で、第1部【歴史】は飯田商工会議所事務局長の佐々木正樹さんによる「飯田商工会議所100年の歴史と飯田お練りまつり」、第2部【文化】は一般財団法人中部公衆医学研究所理事長の西澤良斉さんによる「長く育まれた飯田の自然と文化 猿庫の泉と飯田の茶道」、第3部【イノベーション】は株式会社ダイバース・キッズ代表取締役の豊田朋子さんによる「太陽光エネルギー利用の先進地としての飯田市」でした。

講演会の後、三菱自動車工業株式会社執行役員の中山悟さんをモデレーターに、講演会の内容に関して、オンラインで参加した同窓生と講演者の意見交換が行われました。この意見交換には先の飯田市長選で当選されたばかりの佐藤健飯田市長も参加され、飯田市政に関する抱負を語られました。

講演会の前後で挿入された動画「下山走り」（伊那上郷駅を発車した電車を追いかけて飯田高校から下山駅まで走る映像）と「飯沼階段」（飯沼諏訪神社の300段ほどの階段を駆け上がる？映像）は、今回のイベントのために学年幹事が作成したもので、青春の日々を思い出した同窓生も多かったと思います。

イベントは、喜久水や五平餅など在京飯田高校同窓会・懇親会ではおなじみの賞品が当たる抽選会で盛り上がり、高35回生・高45回生から高36回生・高46回生への学年幹事の引継ぎ、校歌斉唱、最後に参加者全員でのオンラインでの顔出しによる写真撮影でお開きになりました。

在京飯田高校同窓会としては初めてのオンラインイベントでありましたが、つつがなくイベントを進行いただいた学年幹事の皆さんには敬意を表したいと思います。

また当日ご参加いただきました多くの同窓生のみなさまや今回のオンラインイベントに寄付を頂戴しましたみなさまに心より御礼申し上げます。

なお今回のオンラインイベントの映像につきましては、後日在京飯田高校同窓会ホームページで公開する予定で準備しておりますので、ご覧いただけましたら幸甚です。

引き続き在京飯田高校同窓会の活動にご理解ご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

在京飯田高校同窓会事務局長 代田秀雄